



『卓話：米山記念奨学事業について』 佐藤 剛 様

【会長挨拶】 北村 淳 会長

1,9月29日にタウンニュースが発行されました。メールボックスに入れてあります。内容は日野市制60周年の記事をメインに新撰組、土方歳三、ひのよさこい祭、日野映像支援隊、東京日野ロータリークラブなどが記事となっております。ぜひご覧ください。



2,9月30日、先週の土曜日に「第20回ひのよさこい祭」が開催されました。6年ぶりの開催ということで力の入ったお祭りだったように思います。今年は踊り子にメダルを授与するという企画があり、東京日野ロータリークラブを代表して幹事と共に参加させていただきました。

3,10月は米山奨学月間でもありますので、米山記念奨学事業についてお話させていただきます。米山記念奨学会から毎年「豆辞典」が発行されていますのでご覧ください。

■事業のあゆみ

- 1952年：東京RCが奨学事業の構想を立案
- 1954年：奨学生第1号のソムチャード氏がタイより来日
- 1957年：新組織「ロータリー米山奨学委員会」を結成
- 1958年：新組織初の奨学生8人を採用
- 1959年：世話クラブ制度設置
- 1960年：「ロータリー米山記念奨学会」と改称
- 1967年：「財団法人ロータリー米山記念奨学会」設立
- 1971年：カウンセラー制度設置
- 1972年：米山功労者制度の設定

米山記念奨学事業は1952年の構想を立案から70年を超える歴史を経て今の形になっていることがわかります。

本日は卓話講師に地区米山記念奨学委員会・資金推進委員長の佐藤様にお越しいただいております。この機会にロータリー米山記念奨学事業の理解を深めていただくと幸いです。

【幹事報告】 伊東 秀章 幹事

- ①2023年10月のロータリーレートは、149.00円です
- ②ガバナー事務所より、「ガバナー月信10月号」が届いております。
- ③ 東京八王子東RC、東京八王子北RCより、「11月例会予定」が届いております。
- ④日野市ボランティアセンターから、「ボランティアインフォメーション」10月号が届いております。



《例会プログラム》

【司会】

石場 裕美
例会向上委員長

【開会点鐘】

北村 淳 会長

【国歌・ロータリーソング】

ソングリーダー
佐保 勝彦 君
『君が代』
『奉仕の理想』



【ビジター・ゲスト紹介】

国際ロータリー第2750地区
米山資金推進委員会 委員長
東京小金井さくらロータリー
クラブ
佐藤 剛 様

【出席報告】

柴田 健介 委員長

【ニコニコ報告】

西山 尚之 委員

【委員会報告】

米山記念奨学委員会
ロータリーの友紹介

【卓話】

国際ロータリー第2750地区
米山資金推進委員会 委員長
佐藤 剛 様



お弁当：なか安

【米山記念奨学委員会】 松浦 信平 委員長

10月は米山月間ということで、今日も地区の方から佐藤様にお越しいただきましてお話をいただきます。クラブとして今月は米山の特別寄付を集めたいと思います。活動計画書にありますように皆様からは普通寄付を5,000円づつお預かりをしております。クラブとして20万円を目標に特別寄付を集めましょう、ということでもう領収書も用意してありますので、続々と私の方にお声がけください。ご協力のほどよろしくお願いいたします。



【ロータリーの友紹介】 小島 馨 会員

先日、米山学友世界大会が8月5日に筑波でありました。そのことと米山のことが今月号に詳しく出ておりますので本日の豆辞典と合わせてご覧いただければと思います。それと、この方を訪ねてというページがあります。私は旅行が好きなので毎回ここに付箋を付けていて旅をするときに、この方を訪ねてみようと思えばと訪ねてみると親近感を持って迎えてくれたという経験があります。今回は大分の日田ロータリークラブ女性の杜氏の方をご紹介します。このような活用方法もあるのだと身近にロータリーの友を愛読していただきたいと思っております。



【卓話：米山記念奨学事業について】 米山資金推進委員会 委員長 佐藤 剛 様

米山奨学事業は国際ロータリーの中でも日本独自で行なっている事業です。日本全国34地区で行なっている共同事業で、日本に來ている外国人の留学生を奨学金ということで支援をする事業です。特徴的なのが世話クラブ・カウンセラー制度で、他の奨学金と違うところはロータリークラブに所属してカウンセラーが付くところが他の奨学事業とは大きく違うところです。人を育てる事業とありますが、人は大学生であったり大学院生であったりしますが、これから育てゆく学生でありますので、社会人のロータリアンの皆様に色々教えていただいて人間として成長してもらおうということです。もともと世界平和を願ってということで米山事業を立ち上げたのが東京RCで、その当時の会長であった古澤丈作さんが「平和のつくる道、これが我が日本の進むべき道」ということで日本に來ている外国人に対して日本の良き理解者として育ててもらうためにこの奨学金事業を興していったということです。



ロータリーの米山記念奨学会の目的が定款に書いてあります。「ロータリーの理想とする国際理解と親善と平和に寄与することを目的とする」こういった人材を育てることが米山事業の目的となっております。若い学生たちに日本の良き理解者となってもらって将来日本と祖国を結ぶ「架け橋」として成長していただいて、ロータリーの目標とする世界平和の構築に役に立つような人材として世界に羽ばたいてもらいたいということで、このような外国人留学生を支援するという事業となっております。

誕生から70年経ちまして多くの奨学生が巣立っております。この事業の特徴的なのは経済的な支援だけでなく、世話クラブとカウンセラーを通じて日本のことをよく知ってもらいたいということです。奨学生には必ず月1回以上例会に顔を出すようにお話をしています。例会以外にもクラブの奉仕活動などロータリーの事業に参加をしていただきたいということです。大学院の学生は大変忙しくなかなか日本人の方と接する機会が持たないということでロータリーを通じて大学以外の方と接していただいて日本の社会や文化を経験していただければ良いとこの世話クラブ・カウンセラー制度があるのだらうと思っています。日野ロータリーの皆様には奨学生をお預かりいただいておりますが、ぜひ学校では経験できないような奉仕活動であるとか日本の文化であるとか日本の社会であるとかをロータリアンを通じて経験させていただければ、きっと日本の良き理解者として育っていくのではないかと考えております。ぜひカウンセラーだけでなく多くのロータリアンの皆様に奨学生をお世話していただけたらと考えています。どうぞよろしくお願いいたします

米山奨学事業にどのくらいの学生がいますか、事業規模はどの程度ですかということですが、日本にある奨学金を出している団体としては最大規模の奨学金を出している事業で年間の事業費は約14億円、今年度は全国で預かっている奨学生が約900人ということです。累計では23,000人程の学生を預かっています。国別に見ると中国からの学生が41%になっています。最近では日本に來ている留学生の中ではベトナムの学生が大変多くなって来ています。ベトナムからの学生が17%、韓国からの学生が10%となっています。特定の国に学生が偏っているのではないかとよくご質問を受けます。日本学生支援機構の資料を見ると、今(2022年)日本に來ている学生は22万人ほどです。だいたいアジアからの学生が93%、ヨーロッパからの学生が3.7%となっていて、中国からの学生は全体の45%程となっています。米山奨学委員会としては多くの国からの学生を支援したいと思うのですが、こうした留学生比率がありますので

多様な学生を採用できないのが実情でありますのでご理解をいただければと思います。2750 地区では韓国の学生が一番多く、次に中国、台湾という順番でした。ぜひこれからもどんな学生が来ても受け入れていただけて仲良くしていただければと思います。



(公財)ロータリー米山記念奨学会の目的と使命

(公財)ロータリー米山記念奨学会の目的:定款第3条

この法人は、勉学又は研究のため来日し、
わが国の大学等教育機関に在籍する外国人に対して奨学金を支給し、
よってロータリーの理想とする国際理解と親善と平和に寄与することを目的とする。

ロータリー米山記念奨学事業の使命

将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって
国際社会で活躍する人材を育成すること。
また、ロータリー運動の良き理解者になってもらうこと。

© 2022 answerworks inc.



事業の特色

経済的な支援だけでなく
世話クラブとカウンセラー制度による
心の通った支援

© 2022 answerworks inc.

【出席報告】 柴田 健介 委員長



	会員総数 (出席免除数)	出席総数 (免除者出席数)	MU	欠席	出席率
本日報告(10/4)	34 (0)	22 (0)	3(0)	9	73.529%
前回訂正(9/27)	34 (0)	19 (0)	4(0)	11	67.647%
前々回訂正(9/20)	34 (0)	24 (0)	2(0)	8	76.471%
前々々回訂正(9/13)	34 (0)	18 (0)	5(0)	11	67.647%

<事前の MU>

倉林 弘明 (理事会)、関子 久雄 (クラブ奉仕)、疋田 久武 (クラブ奉仕)

<前回の MU>

伊東 秀章 (クラブ奉仕)、田中 くに子 (理事会)、松浦 信平 (理事会)、森原 豊 (クラブ研修)

<前々回の MU>

阿野 正揮 (クラブ研修)、岩田 和頼 (もみじ灯路実行委員会)

<前々々回の MU>

関子 久雄 (理事会)、遠藤 力 (理事会)、伊東 秀章 (IM 実行委員会)、高城 秀一 (少年軟式野球開会式)、西山 尚之 (指名委員会)

【ニコニコ報告】 西山 尚之 委員



本日のニコニコ： 11,601 円 / 累計 243,601 円

ビジターフィー： 0 円 / 累計 24,000 円

北村 淳 君 地区米山資金推進委員会委員長佐藤剛様ようこそお越しくださいました。本日の卓話よろしくお願ひします。

指名委員会 9/27 指名委員会終了後の食事会のおつりです。

西山 尚之 君 ロスバケしていたスーツケースが 3 週間ぶりに戻ってきました。心置きなくナントに行ってきます。8 日日曜日 PM8:00~応援よろしくお願ひします

小倉 裕美 君 佐藤さんようこそ。よろしくお願ひします。

山口 徹雄 君 佐藤様本日の卓話よろしくお願ひします。また、昨年はガバナー補佐誠にお疲れ様でした。

柴田 健介 君 地区米山記念奨学委員会資金推進委員会委員長佐藤様本日はどうぞよろしくお願ひ致します。

東京日野ロータリークラブ会報

事務局：〒191-0031 東京都日野市高幡 3-8 田中ビル 3 階

TEL：042-594-3711 fax：042-593-0510

例会：毎週水曜日 (12:30 より) 例会場：高幡不動尊客殿

URL：<http://www.hino-rotary.org> 桃源院青雲 5 階(2023.7.1~)

メール：info@hino-rotary.org

会長：北村 淳 幹事：伊東 秀章

会報委員会：山口 徹雄 (委員長)

疋田 久武 (副委員長)

小島 馨

菅原 直志

山下 雅裕